

# 事務事業評価シート

(H.29)No.	6124	(H.28)No.	6124
-----------	------	-----------	------

事務事業名	幼保一元化推進事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
福祉子ども部	保育幼稚園室	山岡 尚子	

会計区分	事業コード	196901
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 民生費	幼保一元化推進事業	
項 児童福祉費	(小事業名)	
目 保育所費	幼保一元化推進事業	

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	支え合い健康でいきいきと暮らせるまち
	基本施策	3	地域福祉の充実
	施策	3	子ども・子育て支援
重点プロジェクト			

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼保一元化の推進(認定こども園の普及)</li> <li>・就学前教育・保育施設の適正規模・適正配置</li> <li>・公立・私立の保育所・幼稚園における幼児教育の方向性の統一</li> </ul>
事業内容
<p>幼児教育、保育、地域の子ども・子育て支援の総合的な推進を目的とした子ども・子育て支援新制度において、その普及促進がポイントの1つとされている認定こども園(幼保一体化施設)について、幼稚園からの移行に向けた取組を進めます。</p>

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.28年度(事業量・取組実績)		H.29年度(事業量・取組計画)		H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・富貴の森保育園が幼保連携型認定こども園へ移行。</li> <li>・ぱりっ子すくすく計画の推進</li> <li>・幼稚園運営法人との協議等、幼保一元化に向けた取組</li> <li>・幼稚園連絡協議会の開催</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ぱりっ子すくすく計画の推進</li> <li>・幼稚園運営法人との協議等、幼保一元化に向けた取組</li> <li>・幼稚園連絡協議会の開催</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・私立幼稚園1か所と私立保育所1か所が認定こども園化</li> <li>・ぱりっ子すくすく計画の推進</li> <li>・幼稚園運営法人との協議等、幼保一元化に向けた取組</li> <li>・幼稚園連絡協議会の開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・私立幼稚園1か所が認定こども園化</li> <li>・ぱりっ子すくすく計画の推進</li> <li>・幼稚園運営法人との協議等、幼保一元化に向けた取組</li> <li>・幼稚園連絡協議会の開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ぱりっ子すくすく計画の推進</li> <li>・幼稚園運営法人との協議等、幼保一元化に向けた取組</li> <li>・幼稚園連絡協議会の開催</li> </ul>

	H.28年度(決算見込)		H.29年度(作成時予算額)		H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)
	H.27繰越分	H.28現年分	H.28繰越分	H.29現年分			
①直接事業費		0千円		0千円	0千円	0千円	0千円
内訳(千円)	国・県支出金						
	地方債						
	その他( )						
	一般財源	0	0	0	0	0	0
人工数	職員		0.25人	0.35人	0.35人	0.35人	0.35人
	臨時職員等		0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
②概算人件費	0千円	1,875千円	0千円	2,625千円	2,625千円	2,625千円	2,625千円
①+②総事業費	0千円	1,875千円	0千円	2,625千円	2,625千円	2,625千円	2,625千円

## 4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.28年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
<p>市内初の認定こども園として、平成28年4月に富貴の森保育園が幼保連携型認定こども園へ移行し、教育と保育が一体化した園内活動が行われた。私立幼稚園については、平成30年度と31年度にそれぞれ1施設が認定こども園に移行する計画であり、運営法人や県との協議・調整を行った。</p> <p>認定こども園への移行は、多様な保育ニーズに対応することができ、安心して産み、育てることができる取組として大いに貢献している。</p>

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(拡大)
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)	6. 事務事業の取組に関する市の計画
<p>私立幼稚園及び私立保育園の運営法人との協議や国・県との調整、情報収集を行い、認定こども園への移行に向けた取組を進める。認定こども園について市民に対してわかりやすく説明し、多様な保育施設の中でニーズに合った施設が選択できるようにする。</p>	<p>ぱりっ子すくすく計画 子ども教育ビジョン 男女共同参画基本計画</p>